

令和5年度成果報告 教育委員会総括

1. 学校教育関係

町内小中学校の特別支援教育の充実のため、特別支援員を小学校に5名配置した。

令和6年度の新一年生の人数は30名であるが、教員の確保が困難なため、中学校新1年生の学級編成を1クラスとすることとした。そのことに伴い、教室が手狭となるため壁を抜いて2教室を1教室とした。

2. 子どもすくすく関係

「なぎそこども園」では、こどもが木に触れたり、見たり擦ることで、木材の温かさや柔らかさを感じ情操教育の推進や五感の育ちを支援するため、森林環境税を活用し、木の伐採、皮むき体験を行い、園の看板を製作した。

3. 生涯学習・公民館活動関係

公民館活動については、コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり、徐々にコロナ禍前の活動が再開されてきたが、地区運動会や文化祭などの大きな行事は、コロナ禍のブランクや高齢化により再開が困難な状況が続いた。生涯スポーツ活動やサークル活動等については、チャレンジクラブとの連携により活動を行った。

妻籠町並み交流センターの駐車場整備を行った。

4. 文化財・保存事業関係

8月23日に「等覚寺山門」を町指定有形文化財に指定した。

街なみ環境整備事業で妻籠宿内の防災施設更新工事を行った。

博物館運営については、コロナウイルス感染症が5類に移行されたこともあり、インバウンドを中心に入館者が増加したが、職員の人員不足という問題も生じたことから運営体制について協議した。

【評価】

5年度の教育委員会関係事業については概ね計画どおりに進めることができたが、一部事業については様々な事情により次年度への繰越となってしまう。

教員や博物館職員の確保が困難となっていており、運営上支障をきたしているため、対応策を今後も継続して模索していく必要がある。

9 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

(1) 教育委員会関係

① 委員等

教育長 向井庄司

教育委員 勝野 忠、小原貞幸（～5月25日）、矢澤純子、深谷秀次

久保尻千鶴美（5月26日～）

② 定例会（12回開催 議案件数15件 承認件数15件、提出日及び議案を記載）

- ・ 5月18日 「南木曾町私立高等学校光熱費価格高騰対策支援事業補助金交付要綱の一部改正について」
「南木曾町文化財保護審議会に諮問することの協議について」
 - ・ 6月22日 「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」
「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
 - ・ 8月23日 「南木曾町博物館条例の一部改正について」
「南木曾町立小・中学校教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則の制定について」
「南木曾町指定有形文化財の指定について」
「南木曾町子どもサポート協議会設置要綱の一部改正について」
 - ・ 1月24日 「南木曾町子ども子育て会議委員の委嘱について」
 - ・ 2月21日 「認定こども園審議会委員の委嘱について」
「南木曾町博物館条例施行規則の一部改正について」
「南木曾町博物館運営要綱の一部改正について」
 - ・ 3月8日 「南木曾町子育て支援ショートステイ事業実施要項の制定について」
「南木曾町中間教室設置要綱の制定について」
「南木曾町教育大綱の改訂について」
- （他の開催日 4月26日、7月26日、9月26日、10月25日、11月22日、12月20日）

(2) 総合教育会議

- ・ 3月18日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議を開催した。
「南木曾町の教育行政について」
「教育関係計画について」

(3) 研修等

- ・ 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会 5月25～26日 埼玉県
- ・ 長野県市町村教育委員会協議会 4月17日 オンライン
10月27日 松本市
- ・ 全国市町村教育長会議 5月15～16日 東京都
- ・ 木曾郡町村教育委員会連絡協議会総会（大雨により中止） 6月2日 南木曾町
- ・ 長野県町村教育長会 7月6日 佐久穂町

(4) 教育相談関係

- ・教育相談／相談件数実績（面談・電話等） 年間 1 件
相談員 勝野 忠氏（平成30年4月 就任）

(5) いじめ対策委員会

- ・南木曾町いじめ問題対策連絡協議会開催 12月18日
- ・小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切にし、気にかかる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子 of 把握に努めている。
- ・町では、具体的かつ実効的ないじめ問題への取り組みについて、「いじめ防止等のための基本的な方針」を平成29年3月に定めたものを、県の改正にあわせ平成30年8月に見直した。

(6) 南木曾町教育委員会 後援事業

- | | | |
|---------------------|---------------|-------|
| ・琴伝流大正琴宇宙琴2000親睦演奏会 | 7月31日 | 南木曾会館 |
| ・令和5年度サークル発表会（共催） | 8月27日 | 社会体育館 |
| ・第37回町民展 | 10月28日～11月1日 | 南木曾会館 |
| ・第33回南木曾町社会福祉大会（協賛） | 11月19日 | 南木曾会館 |
| ・広瀬淑子チャリティー作品展 | 12月23日～12月25日 | 南木曾会館 |
| ・信州あいサポーター養成講座 | 1月21日 | 南木曾会館 |
| ・第47回南木曾町公民館大会 | 2月4日 | 南木曾会館 |

2. 学校教育関係

(1) 学級編制、児童・生徒数等

①南木曾小学校

児童154名 教職員31名 普通学級 6 特別学級 3 詳細は別紙参照

②南木曾中学校

生徒115名 教職員26名 普通学級 6 特別学級 3 詳細は別紙参照

③特別支援教育

- ・南木曾小学校 自閉症・情緒障害学級（対象10名） 知的障害学級（対象1名）
LD等通級教室（利用児童13名）
- ・南木曾中学校 自閉症・情緒障害学級（対象9名） 知的障害学級（対象3名）
LD等通級サテライト教室（生徒6名）

④その他

- ・南木曾小学校 町費講師1名、非常勤講師2名、特別教育支援員5名、
嘱託図書館司書1名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師1名、非常勤講師2名、嘱託図書館司書1名を配置

(2) 通学対策

① スクールバス通学

町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。

○南木曾小学校 対象児童数108名 南木曾中学校 対象生徒数32名

・小学校 6系統

登校・下校【保神】 保神⇔妻籠⇔南木曾小

登校・下校【田立】 田立駅⇔灯籠前⇔南木曾小

登校【北部】 岩倉橋→南木曾小 下校【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋

登校・下校【与川】 向田⇔南木曾小

登校・下校【渡島・神戸】 渡島⇔神戸⇔南木曾小

※令和4年度の路線で乗り切らないため令和5年度に【渡島・神戸】を増発

・中学校 3系統

登校・下校【保神】 保神⇔南木曾中

登校【北部】 岩倉橋→南木曾中 下校【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田

登校【与川】 向田→南木曾中

② スクールバ斯特発

○南木曾小学校 2,806千円 (R4: 3,969千円。校外活動、プール開放等)

○南木曾中学校 8,774千円 (R4: 7,748千円。部活、郊外活動等)

③ 電車通学 (JR定期券購入助成)

・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助

・対象生徒数31名 938千円

④ 通学路における交通安全対策について

令和3年度に小中学校の保護者から情報収集し国・県・町等関係者で合同点検を実施した結果に基づき、木曾建設事務所・町建設環境課建設係で対策を実施し令和5年度で完了した。

・速度抑制表示 主要地方道南木曾停車場線・JR高架橋付近

・グリーンベルト 町道坂の下線・読書保育園下付近

町道本谷線・岩倉橋交差点

町道本谷線・籠淵橋

町道正兼線・坪川橋付近

・歩道拡幅 主要地方道南木曾停車場線・大沢田橋

(3) 防犯、安全関係

① 携帯PCメールによる一斉配信

○きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制

・配信件数 小学校56件、中学校96件

・内容 行事予定関係、熊目撃情報、等

② 休校措置関係

○小中学校臨時休校 なし

③出席停止・学級閉鎖等関係

○コロナウイルス感染に伴う措置

- ・小学校 出席停止 27名 学級閉鎖 0件 学年閉鎖 0件
- ・中学校 出席停止 56名 学級閉鎖 0件 学年閉鎖 0件

○インフルエンザ感染に伴う措置

- ・小学校 学年閉鎖 2件
- ・中学校 学級閉鎖 2件

○インフルエンザ以外の感染症に伴う措置 なし

(4) 国際化・交流関係

①ALT（外国語指導助手）

- ・委託先 名古屋市 (株)アルティアセントラル
- ・委託期間及び契約額 令和5年4月1日～令和6年3月31日 5,390千円
- ・派遣英語指導助手 ボノロ・ラツィディ（南アフリカ）
- ・委託内容 南木曾小中学校での英語指導、社会人英会話教室講師

②名城大学との学習連携

- ・中学3年生を対象とした大学生有志による学習支援を実施（オンライン）

(5) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県及び郡の研修会がコロナ対策としてリモートや出席者数を制限する等での実施となったため、参加した栄養士・職員がその内容を伝える等で衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

また、子育て支援策として保護者の学校給食費への負担軽減を図るため、保護者負担を小中児童生徒一人につき30,000円とし、残りを小中給食会計に補助を実施した。

- ・学校給食費負担軽減事業 11,910千円

財源：地方創生臨時交付金

地方債

(6) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して文字に親しんだり豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

- ・セカンドブック 対象児童 小学校1年生25名 選定図書22組から1組を選択
- ・サードブック 対象生徒 中学校3年生32名 選定図書26組から1組を選択

(7) 就学援助費

○学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

・要保護、準要保護児童生徒援助費

単位：人、世帯、千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象児童生徒数	家庭数	金額
元	5	4	431	4 (2)	4(1)	635	9	6	1,066
2	6	4	499	4 (2)	4(2)	573	10	7	1,072
3	3	3	224	5 (1)	5(1)	603	8	7	827
4	3	3	145	6 (0)	6(0)	674	9	7	819
5	2	2	98	4 (0)	4(0)	431	6	4	529

※ () 内は入学準備費認定者の外数 [小学校は来入児、中学校は小6年生]

・特別支援教育就学奨励費 中間教室通学費 2名 95千円

(8) 学校教育関係の会議等

- ・教育委員と町内学校長・教頭との会議 随時
- ・町内学校長・教頭連絡会 5回
- ・郡町村教育委員連絡協議会 7回
- ・県主幹指導主事学校訪問 (南木曾中学校・南木曾小学校) 10月4日
- ・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会
小学校6月2日、中学校6月9日
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長・教頭合同会議 南木曾会館 10月31日
- ・園小連絡会 3回
- ・小中連絡会 3回
- ・園小中高連携教育連絡会 2回
- ・南木曾中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(9) 学校関係負担金、補助金等

単位：千円

支 出 先	補助金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	24	県・郡関係学校負担金
木曽郡町村会負担金	308	〃
学校保健会負担金	2	
中信地区私立学校補助金	120	3校6名
英語検定等検定料補助金	150	英語22名、数学7名、漢字19名
移動音楽教室鑑賞費補助金	232	
地元産食材利用補助金	1,290	
木曽郡中間教室負担金	1,313	

(10) 学校行事周知関係

○学校行事広域ケーブルテレビ番組放送事業

- ・小学校 運動会 5月27日（放送日：6月22日～28日） 272千円
音楽会 10月18日（放送日：11月2日～8日） 275千円
- ・中学校 総合発表会 9月29日、音楽会 10月20日
（放送日：11月23日～29日） 360千円

(11) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

- 7月12日 蘇南高校語学研修発表会
- 7月14日 第1回蘇南高校評議員会
- 12月8日 地元市町村協議会
- 2月20日 第1回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること（同窓会事業への助成）

- ・PR用チラシ等作成に係る助成 120,000円
- ・海外語学研修に対する助成 3,391,970円
カナダ バンクーバー周辺 3月3日～12日（10日間）
2学年 12名 引率教諭1名 計13名参加
- ・蘇南アカデミーに対する助成 272,226円
進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等
- ・郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成
840,000円（1人）
- ・ICT学習教材に対する助成 835,670円
- ・地域学習に対する助成 139,150円

③緑誠蘭高校関係

- 緑誠蘭高校が行う地域学習に対し、関係団体との連絡調整など協力支援を行った。

令和5年度 児童・生徒数、教職員数 (令和5年5月1日現在)

学校 学年	南木曾小学校				南木曾中学校				
	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数	
令和5年度 児童・生徒数	1学年	7	17	24	1	(2) 22	(2) 11	(4) 33	2
	2学年	11	12	23	1	(4) 17	(1) 24	(5) 41	2
	3学年	13	6	19	1	(2) 16	(1) 13	(3) 29	2
	4学年	(4) 13	(1) 12	(5) 25	1	/			
	5学年	(1) 13	(1) 14	(2) 27	1				
	6学年	(4) 13	12	(4) 25	2				
	合計	(9) 70 79	(2) 73 75	(14) 143 154	特3 普7	(8) 55 63	(4) 48 52	(12) 103 115	特3 普6
令和5年度 教職員数	教員職員	校長・教頭	2	0	2	2	0	2	
		教諭	8	1	9	7	4	11	
		養護教諭 *助教諭含	0	1	1	0	1	1	
		講師	1	5	6	1	2	3	
		栄養士	0	1	1	0	1	1	
		県事務	1	0	1	0	1	1	
		町事務(司書)	0	1	1	0	1	1	
		用務員	0	1	1	1	0	1	
		給食調理師	0	4	4	0	3	3	
		特別支援員	2	3	5	0	1	1	
		ALT	0	0	0	0	1	1	
		合計	14	17	31	11	12	26	
	内訳	県	11	5	16	9	5	14	
町			(栄養士)1 (給食)1	2		(給食)1	1		
町会計年度 任用		(常勤講師)1 (非常勤講師)2 (用務員)1 (給食)3 (司書)1 (特別支援員)2	(非常勤講師)2 (用務員)1 (給食)3 (司書)1 (特別支援員)3	13	(非常勤講師)1 (用務員)1	(非常勤講師)4 (給食)2 (司書)1 (特別支援員)1	10		
町委託				0	(ALT)1		1		
所在地	読書3757-2				読書2942-2				
校長	松井 聡				岩原 浩司				
教頭	岩原 秀志				牛腸 要				
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス	(0264)57-2005				(0264)57-4125				

[別表]

令和5年度総務学校関係主な建設事業

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				単位：千円				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
合計								

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				単位：千円				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
南木曾中学校エレベーター制御機器更新工事	中学校	一式	5,500			5,000	500	
合計			5,500			5,000	500	

3. 生涯学習・公民館活動

(1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

- ①南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会（委員10名全員兼務）
- 会 議 4回 南木曾会館
南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他
 - ②郡、県社会教育委員連絡協議会等
 - 木曾郡社会教育委員連絡協議会
 - ・理事会 6月5日 木曾町役場 2名
 - ・総会、研修会 6月19日 木曾町文化交流センター他 4名
 - ・研修会 10月17日 大桑村図書館、木曾発電所 3名
 - 中信地区社会教育委員連絡協議会
 - ・理事会 3回 松本合庁他 清水理事
 - ・総会、研修会 6月7日 長野県総合教育センター 2名
 - ・地区別研修会 10月24日 塩尻市塩尻短歌館 2名
 - 県社会教育委員連絡協議会
 - ・総会、講演会 6月14日 長野県総合教育センター 2名
 - ・県社会教育研究大会 9月14日 長野県総合教育センター 2名
 - ③郡、県公民館運営協議会等
 - 木曾郡公民館運営協議会
 - ・総会 4月7日 上松町公民館
 - ・役員会 3回 郡内各所
 - ・館長主事等合同会議 6回 郡内各公民館
 - ・第62回木曾郡公民館大会 9月24日 木曾町日義公民館
 - ・郡公運協視察研修 2月7日 南木曾町博物館、妻籠宿他
 - 長野県公民館運営協議会
 - ・館長総会、研修会 5月10日 佐久市
 - ・第71回長野県公民館大会 9月28日（～29日）長野市
 - ・主事研修会 11月30日 下諏訪町

(2) 南木曾町公民館事業

- ①第37回南木曾町民展（第38回南木曾町木工造形コンクール同時開催）
10月28日～11月1日 南木曾会館
出展者138名 出展数340点（内木工コンクール25点）
特別展：広瀬淑子「回顧展」絵画他90点
藤村曾山「遺作展」掛軸 2点
- ②第47回南木曾町公民館大会
2月4日 南木曾会館 来場者120名
テーマ「人・心・地域・文化を育み、親しみやすい町づくり」
講演会：演題「南木曾の地でいのちを育む」
講 師：小川 幸司氏
- ③英会話教室 通年 受講者 12名【教育委員会と共催】
講 師：ボノロ・ラツィディ氏／南木曾小・中学校ALT（初年）
- ④なぎそサークル発表会 【NPO法人なぎそチャレンジクラブと共催】
8月27日 社会体育館 参加11団体138名 来場者387名
- ⑤NAGISO Autumn Concert 来場者120名【教育委員会と共催/文化振興事業】
11月11日 南木曾小学校 ハープ：三宅百合子氏・ソプラノ：松谷友香氏
- ⑥公民館講座
11月22日 大人の社会見学「読書発電所関連施設見学会」 参加者10名
3月19日 歴博講座「木曾のあけぼの」（県立歴史館出前講座） 参加者9名

- ⑦分館長・主事会議 5回 南木曾会館
- ⑧分館活動
- 分館活動一般交付金 7分館 2,299,400円
 - 体育活動費交付金 // 949,800円
- ⑨会館図書室 本貸し出し冊数 694冊
- ⑩公民館報 年12回発行 437～448号「広報なぎそ」と合冊

No.	主な内容
437	南木曾町公民館図書室から～新着本紹介～
438	分館長主事会議、社会人英会話教室、市町村対抗小学生駅伝大会
439	中学校CS職場体験、小学校CS田植え体験、図書室新着本
440	北部・三留野分館記事、中学校CS浴衣着付け教室・椅子づくり
441	北部・蘭・広瀬分館記事
442	三留野・蘭分館記事、木曾郡総合体育大会陸上競技大会
443	与川・蘭・広瀬分館記事、南木曾町民展お知らせ
444	南木曾町民展、与川・北部・三留野・妻籠・田立分館記事、NAGISO Autumn Concert
445	公民館講座、公民館大会お知らせ、蘭分館記事
446	与川・三留野・妻籠・広瀬・田立分館記事、南木曾町妻籠健康マラソンお知らせ
447	南木曾町公民館大会、蘭分館記事、公民館講座お知らせ
448	分館交流スポーツ大会、チャレンジフットサル大会

(3) 家庭教育関係

土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」(5～3月:年3回計画)中止
体験活動「南木曾の文化、歴史、工作、自然を通じた活動」

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

○南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織
与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、
蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会
※単独で活動している団体：蘭地区・北部地区
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
- ・啓発活動等
街頭啓発活動 7月4日 南木曾中学校【保護司会と共催】
街頭啓発活動 11月7日 南木曾中学校
- ・育成会連絡会 6月26日 南木曾会館

- ②青少年活性化・PTA助成事業
 小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成
- 南木曾小学校 補助金 280,900円
 - ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
 - ・地域との連携（地区行事費補助）
 - ・PTA親子教室、環境整備（レク用品、材料費等）
 - 南木曾中学校 補助金 217,750円
 - ・講演会（講師謝礼）
 - ・環境整備（校舎周辺整備に係る材料費等）
 - ・PTA校外活動、資源回収（レク用品、材料費等）

(5) 人権教育関係

- ①県関係
 ○市町村社会人権教育担当者会議 2回
- ②町人権教育促進事業
 ○人権教育講座 3月25日 放課後子ども教室【人権擁護委員と共催】

(6) 教育委員会事業関係

- ①令和5年度二十歳を祝う会 令和5年8月14日 南木曾会館
 ○対象者 32名（平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ）
 うち出席者 26名
 記念式典 恩師4名、来賓・主催者50名
- ②英会話教室 通年【公民館と共催】
- ③生涯学習情報 町ホームページ掲載・全戸配布
- ④木曾文化公園自主事業への企画運営協力
 ○運営委員会 5回 木曾文化公園
 ○アウトリーチ事業
 クラウンキャンプ木曾 7月2日 南木曾会館
 ロネ&ジージ南木曾公演 来場者50名
 ○各種事業への協力
 よしもお笑いライブ 7月30日
 映画鑑賞会 8月13日他
 スマイルスクエア木曾 10月7日他
 クリスマス・キャロル 12月10日

(7) 施設関係

- ①南木曾会館
 一般、施設修繕 734千円 男子トイレ温水洗浄便座取替等
- ②妻籠町並み交流センター関連
 駐車場造成 40,106千円
 旧校庭出入口整備 1,210千円
- ③社会体育館
 電気設備改修 22,604千円 ※R4繰越事業
 非常用電源改修 9,570千円 ※R4繰越事業
 一般、施設修繕 811千円 自動火災報知設備感知器取替等
- ④総合グラウンド等
 総合グラウンド 99千円 支障木伐採
 妻籠グラウンド 566千円 表層整備等
 蘭グラウンド 206千円 表層整備

⑤分館
一般、施設修繕 1,197千円 誘導灯取替等

⑥地域社会教育施設
維持管理体制

妻籠社会教育施設	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設	◎グラウンド、体育館 ・町教委管理、行事等で使用 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託 (※校舎等については学校教育施設)
田立社会教育施設	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理 ◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理 ◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

施設修繕 1,074千円
○蘭社会教育施設 屋上防水補修等
○田立社会教育施設 消防用設備機器取替等

⑤社会教育施設利用状況

- 蘭社会教育施設 地域住民に利活用いただいている。(ソフトバレーボール等)
※校舎は、学校法人山本学園と賃貸借契約を締結。(令和2年度から)
- 田立社会教育施設 地域住民に利活用いただいている。(剣道等)
※旧図書室は、陶芸教室として使用。(令和2年度から)

4. 生涯スポーツ事業

(1) 社会体育推進会議、団体等

- ①南木曾町体育協会 町補助金 900千円
 - 会計監査及び三役会議 4月24日 南木曾会館
 - 第63回定期総会 5月23日 南木曾会館
 - 体育協会加盟部 (20部)
野球部 バレーボール部 バスケットボール部 卓球部 剣道部 サッカー部
陸上部 スキー部 ソフトボール部 射撃部 弓道部 駅伝部 ゴルフ部
バドミントン部 マレットゴルフ部
※休部/柔道部・ソフトバレーボール部・ソフトテニス部・山岳部・相撲部
- ②木曾郡体育協会
 - 理事会 1回 4月22日 上松町公民館
 - 令和5年度定期総会 5月27日 上松町公民館

(2) 社会体育施設利用状況

①総合グラウンド	利用回数	102回	利用者 延	3,881名
②社会体育館	利用回数	1,779回	利用者 延	18,882名
③学校開放施設				
南木曾小学校体育館	利用回数	75回	利用者 延	1,724名
南木曾中学校体育館	利用回数	137回	利用者 延	2,881名
〃 校庭	利用回数	210回	利用者 延	2,969名

(3) スポーツ大会・教室・行事等

①少年スポーツ大会

- 南木曾学童野球南木曾大会 11月19日 90名 (町内外6チーム)
- 南木曾町少年剣道大会 12月17日 13名
- 中学生フットサル大会 12月28日 40名 (町内外3チーム)

②社会人スポーツ大会等

- 社会人ソフトボール連盟リーグ戦 6月～10月 総合グラウンド
- チャレンジフットサル大会 1月～3月 中学校体育館
- ※中止/社会人野球連盟リーグ戦、6人制チャレンジバレーボール大会、チャレンジソフトバレーボール大会

③木曾郡総合体育大会

- 第71回木曾郡総合体育大会 6月～11月 郡内

④公民館関係

○地区町民運動会

- 蘭・広瀬 9月10日
- 与川、北部 10月8日

○スポーツ行事

- 三留野(ソフトバレーボール) 7月2日
- 田立(ウォーキング) 10月8日
- 三留野(ウォーキング) 10月22日
- 妻籠(ウォーキング) 10月29日

○分館交流スポーツ大会

- ソフトバレーボール・ボッチャ 2月25日 社会体育館 参加者200名

⑤第41回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 町補助金500千円

- 開催日：6月4日(日) コース距離：1.9km・3.3km・6.1km・10km
- 参加申込者数 829人(うち町内72人) 当日受付者数 650人

〈参考〉前回開催/令和元年度

- 参加申込者数 1,058人(うち町内127人) 当日受付者数 928人

5. 総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」

(1) 運営体制等

①会員総数 499人(男266名、女233名)

②事業内容

- 理事会 7回 南木曾会館ほか
- 通常総会 6月16日 南木曾会館
- 協議会 12月20日 南木曾町役場

③町補助金・委託料

- 5,300千円
- 内訳 総合型スポーツクラブ補助金 3,700千円(内10周年記念100千円)
- 育成部(少年スポーツ)委託料 1,600千円

④設立10周年記念事業

- 4月9日 社会体育館 参加者290名

第1部：記念式典、育成部結団式 第2部：ゆるスポーツ大会

- ※ゆるスポーツ(5種目) 1. シーズー玉入れ 2. せんたくテニス
- 3. スポーツかるた 4. ピクトグラミー
- 5. ブラックホール卓球

⑤育成部関係

- 結団式(設立10周年記念式典後) 4月9日 社会体育館
- 育成部会 7月19日・8月29日 南木曾会館

加入クラブ（少年スポーツ 12クラブ）

南木曾学童野球クラブ	南木曾ジュニアサッカークラブ
南木曾ジュニアユースサッカークラブ	南木曾小年卓球クラブ
南木曾ジュニアバドミントンクラブ	南木曾バスケットボールクラブ
南木曾ジュニアバレーボールクラブ	南木曾小年剣道クラブ
和太鼓CLUB「和楽」	バレエスタジオSALAN
南木曾ジュニア陸上クラブ	小学生バレーボールクラブ

(2) スポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ノルディックウォーキング	社会体育館 他	—	28回：延べ191名
太極拳教室	社会体育館	小幡哲夫さん	24回：延べ167名
フラメンコ教室	南木曾会館	江蔦康夫さん他	36回：延べ144名
フラダンス教室	社会体育館	—	22回：延べ151名
コアトレ&ピラティス教室	社会体育館	岡本敬弘さん	3回：延べ 31名
ナイスミドル教室	社会体育館	岡本敬弘さん	2回：延べ 13名
ヨガ（夜）	南木曾会館	小幡浩美さん	46回：延べ571名
ウォーキング教室	南木曾会館	辺見元孝さん	12回：延べ 96名
水中ウォーキング教室	かたらいの里	長谷川正近さん	45回：延べ299名
気づき整体教室（昼）	社会体育館	遠藤あゆみさん	18回：延べ147名
気づき整体教室（夜）	社会体育館	遠藤あゆみさん	33回：延べ398名
ピンポンズ（卓球）	社会体育館	—	75回：延べ561名
相撲教室（9月19・22日）	三留野分館相撲場	新井孝史さん	2回：延べ 14名
夏休み子ども運動教室	南木曾小学校体育館	白金俊二さん	8月21日：20名
町長杯マレットゴルフ大会	桃介・貞奴マレットゴルフ場	—	10月19日：15名
駅伝大会	川向右岸道路	—	11月19日：25名
卓球教室	社会体育館	育成部指導者	12月10日：70名
バスケットボール交流イベント	社会体育館	育成部指導者	12月17日：39名

(3) その他の事業

- 健康増進ヘルスアップ事業、国保保健事業（インターバル速歩講座）
5月～11月 8回 参加者 延べ 159名
- 中学校放課後子ども教室 4月～3月 利用者 延べ1,638名 ※登録70名
- 健康マージャン 通年41回 参加者 延べ 164名
- おさがり会 5月 ディスプレイ式70名／11月 ディスプレイ式100名
- 制服バンク、通学カバンリサイクル 通年
- なぎそサークル発表会 8月27日 木曾広域CATV収録【南木曾町公民館と共催】
- 長野県地域発元気づくり支援事業
 - ティラノサウルスレース 4月16日 参加者 69名
 - ティラノサウルス体育祭 12月3日 参加者 30名
 - 南木曾グッド・ライフ プロジェクト「動楽と食楽で健康長寿」
7月～10月 6回 参加者 延べ 98名

令和5年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

街なみ環境整備事業関係

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和5年度妻籠町並み交流センター駐車場造成工事	妻籠	駐車場造成 一式	40,106		36,000		4,106	工事請負費
令和5年度妻籠社会教育施設グラウンド出入口部分舗装等整備工事	妻籠	舗装等 一式	1,210				1,210	工事請負費
合 計			41,316		36,000		5,316	

単位：千円

社会体育館関係

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和4年度南木曾町社会体育館電気設備改修工事実施設計監理	読書	設計・工事監理 一式	2,310		2,210		100	委託料 ※R4→R5繰越
令和4年度南木曾町社会体育館非常用電源設備改修工事実施設計監理	読書	設計・工事監理 一式	187		182		5	委託料 ※R4→R5繰越
令和4年度南木曾町社会体育館電気設備改修工事	読書	取替工事 一式 (LED照明・音響設備)	22,604		22,304		300	工事請負費 ※R4→R5繰越
令和4年度南木曾町社会体育館非常用電源設備改修工事	読書	取替工事 一式	9,570		9,480		95	工事請負費 ※R4→R5繰越
合 計			34,671		2,210		500	

単位：千円

6. 児童福祉・子育て家庭等支援活動

(1) 子育て家庭支援関係

①家庭教育学級・町内こども園で地域の親子を対象に例年開催

- ・こども園情操教育事業内にて実施

②放課後子ども教室（子どもプラン推進事業） 県補助金382千円

ア. 開設期間 利用登録者数53名

・通常教室	登校日の平日	202日間	下校後～18時30分	子ども教室
・夏休み教室	夏休み期間中の平日	17日間	7時30分～18時30分	〃
・冬休み教室	冬休み期間中の平日	2日間	7時30分～18時30分	〃
・春休み教室	春休み期間中の平日	12日間	7時30分～18時30分	〃

利用状況（延べ数、単位：人）

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R5年度	人数	316	237	280	395	385	291	303	356	389	249	326	367	3,894
	日数	20	18	21	20	19	20	20	20	19	17	19	20	233
	日平均	15.80	13.17	13.33	20.26	20.26	14.55	15.15	17.80	20.47	14.65	17.16	18.35	16.71

イ. 運営体制等 コーディネーター：0名、教育活動サポーター：8名

特別支援員（教員）：2名

- ・放課後子ども教室運営委員会 1回
- ・サポーター会議 6回 放課後子ども教室なぎそっこ
- ・保護者説明会等 2回 南木曾会館他

③木曾郡放課後児童連絡会

- ・令和5年度は定例会3回、講習会1回、学習会1回の合計5回参加をした。

(2) 児童福祉

①保育所関係

- ・認定子ども園「なぎそこども園」が開園し2年が経過した。

本園では、多様化するニーズに応えるため、幼児期の教育・保育の質の向上に対応した。また、未満時保育については、身近な蘭園と田立園で受け入れ体制を確保したが、利用希望者がなかったため本園のみで受け入れを行った。

田立園では、「おやこのひろば」、「一時的保育事業（一時預かり）」を田立園で実施し、保護者の子育て相談等にも応じた。

蘭園では、「出張おやこのひろば」、町健康しあわせ係委託事業では「ほっとカフェ」を開催した。

ア. 入所児童数（令和6年3月31日現在）

（単位：人）

	本園				蘭園	田立園	合計
定員	117名 (うち未満児27名)				9名	9名	135
入所人員	未満児	3歳	4歳	5歳	未満児	未満児	未満：18 3歳：24 4歳：22 5歳：14
	18	24	22	14			
計	78				0	0	78

イ. 園児数の推移

年度	人数			人数（予測）			
	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
0歳児数	16	13	13	20	20	20	20
1歳児数	24	17	13	13	20	20	20
2歳児数	22	23	16	13	13	20	20
計	62	53	42	46	53	60	60
こども園 年少児数	17	22	24	16	13	13	20
〃 年中児数	25	14	22	24	16	13	13
〃 年長児数	24	25	14	22	24	16	13
計	66	61	60	62	53	42	46

※6年度以降の出生数の20人は総合戦略計画での計画値

ウ. 運営費

(単位:円)

項	目	決算額	比率	備考
歳入	保育料	2,898,370	2.0%	
	国・県補助金	22,211,091	16.0%	
	町負担	112,813,184	81.0%	
	起債	0	0%	
	基金繰入金	0	0%	
	諸収入	1,302,995	1.0%	
	歳入合計	139,225,640	100%	
歳出	保育運営費	136,213,936	97.8%	
	(内人件費相当分)	103,467,952	75.9%	
	施設管理費	3,011,704	2.2%	
	基金積立金	0	0%	
	建設改良費	0	0%	
	歳出合計	139,225,640	100%	

※国・県補助金の内訳
 電源立地地域対策交付金21,649,000円、第3子以降の保育料減免事業補助金36,000円、保育対策総合支援事業補助金525,000円、子どものための教育・保育給付費1,091円 計22,211,091円
 ※諸収入は職員給食費1,302,995円

エ. 保育料徴収状況

(単位円)

年度	内容	調定額	収入済額	不能欠損額	滞納額	徴収率
5	保育料	2,813,870	2,813,870	0	0	100%
	延長保育料	300	300	0	0	100%
過年	保育料	84,200	84,200	0	0	100%
	延長保育料	0	0	0	0	100%
計		2,898,370	2,898,370	0	0	100%

オ. 保育所広域入所実施状況

	項目	人数	金額	備考
5年度広域入所	受入れ	1名	82,760円	中津川市より1名 2カ月間の受入れ
	委託	0名	0円	

カ. 通園バス運行状況

くなぎそこども園本園> 与川上の原線 (登園) 南木曾観光タクシー
 (降園) 南木曾観光タクシー
 吾妻線 (登園) 南木曾観光タクシー
 (降園) 南木曾観光タクシー
 田立線 (登園) 南木曾観光タクシー
 (降園) 南木曾観光タクシー

- ・通園バス運行委託料(教育委員会分) 12,924,550円
 与川上の原線、吾妻線、田立線をとして教育委員会対応で契約。
- ・特発バス委託料(こども園遠足等) 411,400円
 遠足、散歩等で各地域に出かけ活動を広げた。

キ. 希望保育及び早朝・延長保育について

保育時間については、保育標準時間(1日11時間)と、保育短時間(1日8時間)認定(区分)に加え、教育標準時間(1日6時間)での運営を行った。

- ・平日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで
 保育短時間 8時30分から16時30分まで
 教育標準時間 8時30分から14時30分まで
- ・土曜日 保育標準時間 7時30分から17時00分まで(希望保育)
 保育短時間 8時30分から17時00分まで(希望保育)
 教育標準時間 8時30分から17時00分まで(有料の預かり保育)

<土曜日、希望保育登園実人員状況> (単位:人()は令和4年度)

園名	土曜日	春季	夏季	冬季
本園	65(150)	148(101)	388(309)	32(33)

<延長保育実施状況>

(単位:人()は令和4年度)

園名	標準時間 認定利用者	短時間 認定利用者	教育時間 認定利用者	短時間認定のうち 延長保育利用者	教育時間認定のうち 延長保育利用者
本園	23(23)	47(56)	6(5)	2(5)	0(0)

※保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

ク. 認定こども園運営審議会

認定こども園の円滑な運営や運営内容の評価・検討を図るため認定こども園審議会を設置し、こども園の運営評価等について協議を行った。

第1回 3月7日 南木曾会館

ケ. こども園入園説明会

令和5年11月22日 田立園

一日入園

令和6年1月16日 本園

コ. 南木曾町子ども子育て会議

令和元年に策定した南木曾町子ども子育て支援計画(後期計画)の事業進捗や各種事業の実施状況等を確認等行い、計画内容に対する状況を確認した。

会議では、コロナ禍の影響により計画に位置付けた貧困対策の状況確認や支援を受ける方も周囲からの目が気になることなどの課題等のご意見があり、今後、福祉担当等とも連携し、生活困窮などの状況調査方法等を検討しつつ、有効的な支援が図れるよう検討することとなった。

- ・会議 令和6年2月2日(金)
- ・委員 南木曾町子ども子育て会議委員 11名参加(任期:令和5年度~6年度)

サ. 南木曾町子育て応援給付金給付事業

- ・3歳以上児の保育料の無償化に伴いこれまで「すこやか子育て支援事業補助金」の制度が不要となったため、これまで支援を行っていなかった1・2歳児を対象として子育て応援給付金の給付事業を令和元年10月から実施している。

- ・令和5年度も継続して1・2歳児を対象として実施した。

年度	支給対象者数	支払額	備考
5	30	2,657,000	子育て応援給付金

シ. 緊急災害時降園訓練（例年実施）について

- ・平成23年の東日本大震災を教訓に、平成24年度から各こども園で確実に園児を保護者の方に引き渡す受け渡し訓練を実施している。一斉メール・無線放送を活用。
- ・令和5年度は、5月10日（水）で実施した。

ス. 緊急時等の一斉配信システムについて

- ・緊急時一斉配信システム「オクレンジャー」を平成24年度から導入し、保育園からの緊急情報の伝達を行っている。
- ・主な配信内容は、防災訓練情報、園行事情報、不審者情報、感染症等の注意喚起等幅広く活用している。

セ. 主食・副食代（給食費等）の公費負担について

平成30年10月から主食費を含めすべての給食費すべてを公費負担とした。

令和5年度の給食等の食材購入費は5,892,591円となった。

なお、主食のごはんに合わせ、月に2回程度地元のパン屋より食パンを購入している。

ソ. 歩行測定

5歳児、3歳児を対象に歩行測定を実施し、園生活での子どもの体の発達や保育活動内容を検証する。

- ・歩行測定実施日：11月24日（金）

タ. 信州型自然保育

令和4年10月1日に信州型自然保育認定園（普及型）として認定を受ける。

南木曾の自然、地域を生かした保育をめざし、地域の林業に携わる方と連携し活動を広げた。また、信州型自然保育専門研修11月17日（金）をこども園で受けた。

チ. こども園情操教育事業

子どもたちが本物の文化に触れる活動

人形劇：むすび座 6月6日（水）

大道芸：オマールエビ事務所 鈴木仁志 9月14日（木）

音楽鑑賞：音喜楽ボーイズ 8月29日（火）

伝統芸能：田楽座 11月9日（木）

ツ. 勝野眞言先生のワークショップ

南木曾出身の彫刻家 勝野眞言先生と土粘土を使い制作活動を行う。

9月6・7・8日 ランプシェードを制作した。

また、こども園記念オブジェとして作品を制作していただき3月にお披露目式を行った。

テ. 木育活動

こどもが木に触れたり、見たり擦ることで、木材の温かさや柔らかさを感じ情操教育の推進や五感の育ちを支援するため、森林環境譲与税を活用し、木の伐採、皮むき体験を行い、園の看板を製作した。

ト. 情報発信

なぎそこども園をより知っていただくため、信州型自然保育ポータルサイトに保育実践を4回掲載。また広報なぎそを活用し、毎月号になぎそこども園の活動を掲載した。

ナ. 運営評価調査

認定こども園への移行に伴いこども園教育要領に定める園評価の実施に従って行った。結果については、こども園運営審議会で報告、公表した。

- ・こども園運営評価調査（保護者・職員）：1月10日～1月18日
- ・こども園運営等サービスに関するアンケート：12月6日～12月27日

②子育て支援事業

ア. おやこのひろば

- ・就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
- ・総事業費 3,668,022円（うち国庫補助金1,185,000円 県補助金1,196,000円）
- ・開設場所：田立園 出張ひろばは蘭園で実施。
- ・スタッフ：2名 ※職員1名、会計年度任用職員1名
- ・開催回数：田立園 236回、参加延人数：1,784人（前年1,911人）
蘭園（出張ひろば）5回、参加延人数19名

イ. 年齢別活動（年齢に応じた遊びや関わり方を学ぶ。）

講座	内容	実施回数	参加者
0歳児	親子ふれあい遊びを通して関わり方を楽しむ	11回	96名
1歳児	手・指を使い模倣あそびを楽しむ	11回	50名
2歳児	遊びを通して友達との関わりを楽しむ	11回	76名

ウ. 子育て講座の開催

講座	内容	実施回数	参加者
お話の会	絵本やパネルシアターを親子で楽しむ	4回	48名
新生児講座	助産師によるベビーマッサージ	4回	18名
運動あそび	子どもの能力を育てる運動遊び	6回	66名
リズムあそび	親子で楽しむトミック	2回	20名

※制作あそびは年齢の会で実施

エ. 一時的保育事業（一時預かり）

1歳から3歳までの未就園児を対象に田立園おやこのひろばで預かる事業
R4年度より一時的保育の利用促進を目的に「ママリフレッシュ事業」（預かりの最初の1時間を無料にするリフレッシュ券を4枚配布）を実施。

- ・利用料：預かりの最初の1時間500円以後1時間ごとに100円
- ・利用実績：延べ人数130名（前年113名） 80,000円

オ. 療育支援事業（遊びの教室）・療育・発達等相談

- ・遊びの教室により、保護者と子ども、支援員と遊びながら子どもの成長を確認して子どもとの関わり方など保護者と一緒確認している。また、子どもの成長過程での保護者の不安や必要な支援について相談に応じている。
- ・巡回療育相談 開催回数：12回、対象児数：25人
※障害者総合支援センター「ともに」による県事業
参加者：言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等
内容：言語・集団行動・発達・理解力等について
対象児：未就園児・園児

カ. 南木曾町育児ミニ・ファミリー・サポート事業

- ・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と

- 育児の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施
- ・提供会員（サポーター）3名 ・依頼会員0名
- ・利用延件数…0件（前年0件）

キ. 南木曾町こどもサポート協議会

- ・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置。
 - ・代表者会議、子ども支援者連絡会、個別ケース会議を開催し、子どもの支援を行う。
 - ・会議の運営は、子育て世代包括支援センター（子ども家庭総合支援拠点）の職員が一体的な支援等ができるよう実施している。
- 子育て世代包括支援センターの運営と子ども家庭総合支援拠点の設置
- ・令和2年4月1日に町子育て世代包括支援センターを教育委員会事務局内に設置した。また、令和3年4月1日から子ども家庭総合支援拠点の機能も合わせて設置した。
 - ・センターでは、子育て支援コーディネーター担当の他、保健師等の連携により子育て中のあらゆる相談に応じるほか、こども園、小・中学校、高校等と連携を図りながら家庭支援を図った。
 - ・子ども家庭総合支援拠点では、児童虐待や児童福祉法第25条で位置付けている要保護児童等について、子どもサポート協議会の実務者会議や支援者間ケース会議等で協議し、支援者全体で連携を図りながら支援を実施した。

代表者会議：開催回数1回

内容：児童の状況、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他

子ども支援者連絡会：開催回数4回 延べ件数：694件

内容：こどもサポート協議会の実務者会議

こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議

（単位：回、人（ ）は前年値）

所属	開催回数	対象実人数	延人数
こども園	9 (26)	5 (20)	9 (26)
その他	1 (0)	1 (0)	1 (0)
小学校	55 (43)	15 (26)	55 (43)
中学校	39 (29)	20 (22)	39 (29)
養護学校	11 (4)	4 (5)	11 (4)
高等学校	4 (0)	1 (0)	4 (0)
計	119(102)	46 (73)	149(102)

ク. ブックスタート

- ・乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらう為、読み聞かせを行い田立園で贈呈する。（5冊中1冊を対象者が選択）
- ・対象：8カ月児
- ・開催回数：11回、参加延人数：15名

ケ. ブックスタート・プラス

- ・令和2年度から2歳児のお子さんを対象に毎月自宅へ絵本を届けるブックスタート・プラス事業を実施しています。令和4年度の対象者は以下のとおり
- ・対象児童 17名 （参考）R4：24名

③児童遊具事業

- ・遊具の安全管理のため毎年保守点検を行い必要に応じ修繕を実施している。近年は、遊具の老朽化等の課題もあり利用状況を確認しながら必要な整備を図るようにしている。

- ・保守点検 : 町内児童遊園10箇所、こども園3箇所の保守点検を実施
- ・委託業者 : 株式会社 三英日体 委託料 : 206,800円

7. 文化財保護事業

(1) 国・県指定文化財関係

・史跡中山道

(災害復旧工事)

中山道・歴史の道災害復旧工事 1,971千円
R5.5.7豪雨災害(与川道崩落2件)、R5.6.2~3豪雨災害(馬籠峠崩落1件)

(令和4年度より繰越:災害復旧工事)

中山道・歴史の道災害復旧工事(与川道崩落:3件) 1,298千円

(令和6年度へ繰越:災害復旧補助工事)

史跡中山道男滝上災害復旧工事(R3.8.14豪雨災害) 11,000千円
(前払金:3,160千円)

与川歴史の道・史跡中山道崩落復旧工事 3,400千円

・桃介橋修繕

573千円

・妻籠城跡景観支障木伐採

1,854千円

・林家住宅(奥谷)防犯カメラ設置

54千円

・文化財パトロール 1回(7月19日実施):県指導員とともに町内文化財巡視

・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件

(2) 町指定文化財等保護事業

・9月5日 無形文化財代表者会議(南木曾会館)

・無形文化財保存活動町補助金

500千円

(与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会、田立刺捕差保存会)

・かぶと観音管理委託(神戸区)

70千円

・園原家住宅管理委託(園原氏)

115千円

・修繕工事 ふれあい館・三留野本陣井戸・看板等修理等

1,258千円

・防犯カメラ(妻籠宿内)2ヶ所設置

113千円

・三留野本陣枝垂梅・和合枝垂梅保護整備

808千円

(3) 文化財保護審議会関係

・5月24日 第42回木曾郡文化財保護連絡協議会研修会総会 王滝村役場

・7月31日 令和5年度第1回南木曾町文化財保護審議会 南木曾会館

(「等覚寺山門」:町有形民俗文化財指定の答申)

・9月12日 令和5年度第2回南木曾町文化財保護審議会 町内現地視察

(三留野本陣枝垂梅伐採保護、和合枝垂梅保護について)

(4) 埋蔵文化財

・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認 (随時)

・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

・埋蔵文化財範囲確認調査の実施(木曾広域連合理蔵文化財調査指導員等)

(5) 調査、記録等

① 日本遺産関係

4月26日 第1回木曾地域文化遺産活性化委員会

7月4日 木曾地域文化遺産活性化協議会総会(塩尻市 奈良井地区館)

10月24日 第2回木曾地域文化遺産活性化委員会

1月25日 第3回木曾地域文化遺産活性化委員会

2月13日 日本遺産PR事業（日本遺産の日）

2月20日 第4回木曾地域文化遺産活性化委員会

②「等覚寺山門」町指定有形文化財（R5.8.23指定）

③「南木曾町誌 追加編」編纂

- ・昭和54年に「南木曾町誌 通史編」「南木曾町誌 資料編」が発行されてから40年以上が経ち、「南木曾町誌 追加編」を編纂した。
- ・「南木曾町誌 通史編」の内容を補う「第一編 補遺」、前町誌以降の町の歩みをまとめた「第二編 現代」の書籍2冊とDVD（「南木曾町誌 通史編 改訂版」・「南木曾町誌 資料編」・「第一編 補遺」・「第二編 現代」のデータを収納）のセットを300、DVDのみを200製作。
- ・令和6年度へ繰越 4,500千円

④文化庁・長野県協議

- ・史跡中山道男滝上災害復旧工事に関する現状変更（文化庁許可）※R5.6災害復旧
- ・史跡中山道阿征坂災害復旧工事に関する現状変更（文化庁許可）※長野県工事
- ・史跡中山道男滝上災害復旧工事に関する計画変更（文化庁許可）※R3.8災害復旧
- ・重要文化財き損届出（文化庁報告）※読書発電所:水槽手摺等のき損

⑤近代化遺産（重要文化財） ※関西電力(株)主催 第2回より参加の要請あり

- 7月5日 第2回柿其水路橋耐震補強工事 意見交換（WEB）
- 10月13日 第3回柿其水路橋耐震補強工事 意見交換（WEB）
- 12月21日 第4回柿其水路橋耐震補強工事 意見交換（WEB）
- 3月18日 第5回柿其水路橋耐震補強工事 意見交換（WEB）

（6）関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県史料保存活用連絡協議会（理事）
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会
- ・歴史的景観都市協議会

（7）街なみ環境整備事業

- ・令和4年度妻籠地区防災施設更新工事 26,246千円（※令和4年度から繰越）
- ・令和5年度妻籠地区防災施設更新工事 45,000千円（※令和6年度へ繰越）

南木曾町の文化財

令和6年3月現在

国	重伝建	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史 跡	上久保の一里塚
国	史 跡	中山道	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	史 跡	かぶと観音
国	重 文	柿其水路橋	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	史 跡	大崖砂防堰堤
国	重 文	桃介橋	町	有形文化財	木地師の家	町	史 跡	与川渡の石地藏
国	重 文	読書発電所	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	史 跡	園原先生碑
国	重 文	林家住宅	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	名 勝	木曾八景与川の秋月
国	選定保存技術	屋根板製作	町	有形文化財	問屋申付状	町	名 勝	旧中山道男滝女滝
県	県 宝	藤原家住宅	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	名 勝	鯉岩
県	県 宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町	天然記念物	与川白山神社の大杉（2本）
県	県 宝	園原家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	名 勝	田立の滝	町	有形文化財	太田垣外遺跡の琥珀大珠	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	養気荘（旧瀧家別荘）	町	天然記念物	柿其八幡様の社叢
県	史 跡	妻籠城跡（つまごじょうあと）	町	有形文化財	等覚寺山門	町	天然記念物	天白のツツジ群落
県	有形民俗文化財	南木曾町の林業資料	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	聖観音像（円空仏）	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	一石栃の枝垂桜
町	有形文化財	韋駄天像（円空仏）	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	槇平のガヤの木
町	有形文化財	弁財天十五童子像（円空仏）	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	天神像（円空仏）	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	百万遍念仏			
町	有形文化財	沼田の五輪塔	町	史 跡	石柱道標			
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史 跡	柵形の跡			

8. 妻籠宿保存事業

(1) 妻籠宿保存事業

①妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

3月14日 第1回審議会

審議事項：①令和6年度重伝建保存工事について

②特定物件指定について

②妻籠宿連絡調整会議

連絡調整会議の開催

2月13日 第1回連絡協議会

③現状変更行為許可申請

・申請92件（承認92件 [条件付承認6件 要望4件] 保留0件 対象外0件）

・統制委員会への出席（オブザーバー）

4月20日、5月22日、6月20日、7月20日、8月21日、9月20日、10月20日、

11月20日、12月20日、1月22日、2月20日、3月22日

・事務処理及び審議事務の委託（公財）妻籠を愛する会 842,400円

④妻籠宿保存地区保存基金寄付金

令和5年度実績

寄付0件

令和5年度末積立額

5,717,763円

⑤保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨 幸子氏
- ・馬屋 嵯峨 幸子氏
- ・熊谷家 原 久恵氏
- ・大妻籠交流施設 藤原 勲氏
- ・恋野口留番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(一般社団法人)南木曾町観光協会が管理 (R3～R7年度)
- ・下町旧櫻井家無料休憩所 下町区
- ・田原家トイレ 下町区(清掃)

⑥全国、関連組織との連携

- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係
 - 5月 第1回役員会(書面表決)
 - 5月22～21日 第45回総会・研修会 兵庫県丹波篠山市
 - 7月12日 第2回役員会・伝建にぎわい推進議員連盟 東京都
 - 11月13日 第3回役員会・要望活動 東京都
- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会 関東・甲信越静岡ブロック会議
 - 10月26～27日 ブロック会議・担当者研修会 東御市
- ・全国町並み保存連盟
 - 10月13～15日 第46回全国町並みゼミ小樽大会 北海道(欠席)
- ・歴史的景観都市協議会
 - 10月26～27日 第50回総会 神奈川県小田原市(欠席)
- ・信州歴史的まちなみフォーラム
 - 9月9～10日 信州歴史的まちなみフォーラム2023in妻籠宿

(2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

①保存修理事業(国県町補助事業)

- ・松井康子宅土蔵(上町) 荒壁塗り、なまこ壁塗り等(2ヶ年事業の2年目)
- ・岡田敏子宅主屋(寺下) 屋根修繕
- ・藤原和年店舗(中町) 屋根修繕

②小規模修理事業補助金(町単)

- ・今井久氏(下町) 主屋出窓・板塀修理
- ・片田麻奈美氏(下り谷) 店舗屋根・雨樋修理
- ・松井美津代氏(上町) 小屋堰板・破風修理
- ・吉村昌彦氏(下町) 土蔵屋根修理
- ・小笠原美雪氏(下町) 店舗屋根・板塀修理
- ・櫻井宏子氏(尾又) 店舗屋根修理
- ・原和子氏(恋野) 店舗木樋・堰板修理

③文化庁建造物課調査官ならびに県教育委員会による指導等
10月30日 文化庁調査官 重伝建事業現地指導

(3) その他保存事業関連
世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、特記する活動はなかった。

[別表]

文化財保護関係 主な建設関係事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護一般	妻籠ふれあい館	側溝蓋修繕	71	0	0	0	0	71	
	桃介橋	床板・車止め修繕	573	0	0	0	0	573	
	妻籠宿(奥谷前)	防犯カメラ設置	54	0	0	0	0	54	
計			698	0	0	0	0	698	
町指定文化財保護事業	上嵯峨屋	屋根雨漏り応急修繕	495	0	0	0	0	495	
	尾又地区	消火栓撤去	99	0	0	0	0	99	
	三留野等覚寺	円空仏・山門説明看板	202	0	0	0	0	202	
	三留野本陣	井戸修繕	84	0	0	0	0	84	
	三留野本陣・和合	枝垂梅保護整備	808	0	0	0	0	808	
	妻籠城跡	支障木伐採	1,854	0	1,660	0	0	194	
	計			3,542	0	1,660	0	0	1,882
地域伝統芸能等保存事業	田立花馬祭り保存会他	保存・継承活動支援事業 (無形文化財保存活動町補助金)	500	0	0	0	0	500	
	計		500	0	0	0	0	500	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存活用事業)	中山道(地藏沢橋)	路面陥没修繕	77	0	0	0	0	77	
	中山道(峠入口バス停付近)	堆積土撤去	99	0	0	0	0	99	
	中山道(神明)	ロープ柵修繕	190	0	0	0	0	190	
	中山道(橋場)	転落防護柵設置	408	0	0	0	0	408	
	中山道(橋場)	石柱道標支障木伐採	299	0	0	0	0	299	
	歴史の道(与川1区)	歩道拡幅	99	0	0	0	0	99	
	中山道(渡島)	一里塚石碑倒壊防止	79	0	0	0	0	79	
	中山道(妻籠宿)	ふれあい館軒樋修繕	118	0	0	0	0	118	
	中山道(神明)	転落防止柵設置	499	0	0	0	0	499	
	中山道(下り谷)	男滝上法面土砂撤去	88	0	0	0	0	88	
	計			1,956	0	0	0	0	1,956

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
街なみ環境整備事業	妻籠宿周辺地区	令和5年度防災施設更新工事	45,000	19,400	0	25,000	0	600	令和6年度～繰越
計			45,000	19,400	0	25,000	0	600	
保存対策事業	妻籠宿(尾又・中町)	防犯カメラ設置	113	0	0	0	0	113	
	妻籠宿(寺下)	青桐害虫防除・枝払い	59	0	0	0	0	59	
	妻籠宿	本陣公衆トイレ修繕	121	0	0	0	0	121	
計			293	0	0	0	0	293	
小規模修理事業補助金	今井久主屋(下町)	出窓・板塀修理	312	0	0	0	125	187	補助率 6/10
	片田麻奈美店舗(下り谷)	屋根・雨樋修理	289	0	0	0	68	221	補助率 3/10・9/10
	松井美津代小屋(上町)	堰板・破風修理	122	0	0	0	13	109	補助率 9/10
	吉村昌彦土蔵(下町)	屋根修理	499	0	0	0	200	299	補助率 6/10
	小笠原美雪店舗(下町)	屋根・板塀修理	493	0	0	0	346	147	補助率 3/10
	櫻井宏子店舗(尾又)	屋根修理	266	0	0	0	187	79	補助率 3/10
	原和子店舗(恋野)	木樋・堰板修理	500	0	0	0	50	450	補助率 9/10
計	7件		2,481	0	0	0	989	1,492	
重要伝統的建造物群保存修理事業(工事費、設計費込)	松井康子土蔵(2ヶ年工事の2年目)	漆喰替、下見板替、なまこ壁修理等	4,307	2,240	103	0	861	1,103	
	岡田敏子主屋	屋根葺き替え	8,002	4,161	192	0	1,600	2,049	2割自己負担
	藤原和年店舗	屋根葺き替え	7,079	3,681	170	0	1,416	1,812	
	事務費		71	46	2	0	0	23	
計	3件		19,459	10,128	467	0	3,877	4,987	
文化財災害復旧事業	歴史の道(与川)	路肩崩落修繕	286	0	0	0	0	286	
	中山道(馬籠峠)	崩落土砂撤去	1,190	0	0	0	0	1,190	
	中山道(与川)	崩落土砂撤去	495	0	0	0	0	495	
	中山道(与川)	水路復旧	900	0	0	0	0	900	令和6年度～繰越
	中山道(男滝上)	路肩崩落修繕	2,500	0	0	0	0	2,500	
計	5件		5,371	0	0	0	0	5,371	

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳				備考	
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源
文化財災害復旧(過年度)	中山道(男滝上)	災害復旧工事 委託料(国有林境界杭復元) 設計監理負担金	11,000 1,200 470	4,765 0 0	204 0 0	0 0 0	0 0 0	6,031 855 321	令和6年度へ繰越 うち工事費: 3,160,000 (前払金支払)
計			12,670	4,765	204	0	0	7,207	

町指定文化財保護事業	南木曾町誌	作成業務	4,500	0	0	0	0	4,500	令和6年度へ繰越
計			4,500	0	0	0	0	4,500	

【令和4年度からの繰越事業】

街なみ環境整備事業	妻籠宿周辺地区	令和4年度防災施設更新工事	26,246	13,123	0	13,100	0	23	
繰越会計 文化財災害復旧	中山道(与川)	作業道整備	473	0	0	0	0	473	
		迂回路整備	495	0	0	0	0	495	
		支障木伐採	330	0	0	0	0	330	
計			27,544	13,123	0	13,100	0	1,321	

8. 南木曾町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

- ①職員 館長、係長、主査、計3名（文化財町並係兼務）
 ②名誉館長1人 フルタイム会計年度職員3人 パートタイム会計年度職員5人
 ③令和5年度入館者数 (人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数	
4	3,315	7	2,753	10	4,817	1	888	
5	3,906	8	3,474	11	3,820	2	1,290	
6	1,963	9	3,279	12	1,391	3	2,783	
							計	33,679

(前年度比 年間で10,427人増)

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症になったこともあり、入館者が増加している。

(2) 博物館運営協議会関係

- 9月21日開催 博物館会議室
 協議事項
- ・経営体制について
 - ・博物館入館者の推移について
 - ・博物館活動について
 - ・休館日について など

(3) 特別展の開催について

土雛展 令和5年3月2日(木)～令和5年5月15日(月)

(4) 博物館関係の主な活動等

①活動一般

- 4月11日 東海テレビ「スイッチ！」撮影
- 4月13日 出光ドライブ誌「MOCO」取材
- 5月14日 TBS「うちの県の大事ケン」撮影
- 5月26日 テレビ東京「よじごじ days」撮影
- 8月16日 JTB機関紙「ノジュール」取材
- 8月22日 BS朝日「梅雀さんのひのきってなあに？」撮影
- 11月8日 観光庁「観光コンテンツ造成支援事業」撮影
- 11月8日 読売新聞取材
- 12月19日 市民タイムス取材
- 1月17日 木曾広域連合 観光連盟インスタグラム取材
- 12月28日 市民タイムス取材
- 3月3日 木曾ホームニュース取材

②教育関係

4月22日	名城大学デイハイク	305名
4月28日	南山高校（女子部）	3名
5月19日	多治見市平和中学校	47名
5月26日	多治見市小泉中学校	137名
	南木曾中学校1学年	40名
7月16日	名城大学	23名
7月22日	蘇南高校	2名
8月21日	町内 学校教職員研修	
8月28日	名古屋外国語大学	10名
8月31日	千葉工業大学	10名
9月6日	椋山女学園大学	9名
9月29日	名古屋外国語大学	6名
	蘇南高校生動画撮影	数名
10月5日	中津高校	6名
10月12日	中津高校	6名
10月20日	南木曾小学校6年生	25名
10月25日	東大付属中学校1学年	116名
11月10日	蘇南高校	39名
12月2日	名古屋外国語大学	9名
12月9日	名古屋外国語大学	34名

③事業協力

- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曾路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・阿智昼神観光局主催ツアー星パッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・（公財）日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・JR東海「木曾路フリーキップ」優待協力
- ・長久手市「南木曾町内施設利用優待」協力
- ・JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

（5）博物館施設設備関係の維持修繕関係（50千円以上の修繕）

・資料館出口排水路改修	173千円
・資料館女子トイレ改修	242千円
・資料館2階事務室照明修繕	198千円
・資料館展示スペース改修	485千円
・協本陣奥谷井戸屋形修繕	490千円
・本陣塀修理	4,840千円（令和4年度から繰越）

(6) 南木曾町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項 目	令和5年度決算額	備 考
使用料及び手数料	17,665,932	(対前年比 45.1%増)
雑入	64,000	
収入計	17,729,932	

支 出

単位：円

項 目	令和5年度決算額	備 考	
博物館一般運営費	報酬	10,517,984	パートタイム会計年度職員報酬
	給料	7,652,400	フルタイム会計年度職員給料
	職員手当	1,913,224	パートタイム会計年度職員手当
		1,914,864	フルタイム会計年度職員手当
	旅費	341,920	パートタイム会計年度職員旅費
	報償費	759,300	奥谷管理・博物館美化活動
	需用費	5,527,432	消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	802,668	電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	2,339,491	警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料
	使用料及び賃借料	2,859,687	自動車借り上げ料・脇本陣賃借料 下水道使用料・ケーブルテレビ使用料
	備品購入費	107,020	ファンヒーター、事務イス、オープン書庫
	負担金及び交付金	10,000	JTB中部圏誘致協議会
小 計	34,745,990	(対前年比 6.2%減)	
博物館一般活動費	報 酬	12,000	委員報酬
	報償費	0	
	旅 費	7,755	
	需用費	0	食糧費
	役務費	0	宣伝費
	備品購入費	1,430	
	負担金及び交付金	11,000	県博物館協議会等 負担金
小 計	32,185	(対前年比 19.6%減)	
臨時職員共済費	共済費	1,755,873	社会保険料 (対前年比 1.8%増)
博物館一般人件費	職員手当等	595,680	退職手当負担金 (対前年比 8.5%増)
支出計	37,129,728	(対前年比 5.7%減)	

収入

支出

17,729,932 - 37,129,728 = △ 19,399,796